

一宮市身体障害者福祉協会 会報誌

一宮身障だより

表紙絵/キクチユミ



INDEX

- 新年のあいさつ.....2
- 組織強化キャンペーン.....3
- 第56回愛知県身体障害者福祉大会.....4、5
- 活動報告、会員投稿.....6、7
- 事業予定、参加者募集、編集後記.....8

2017
新年号

■「一宮身障だより」新年号発行に寄せて■



新年あけましておめでとうございます。

一宮市身体障害者福祉協会会員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、障害者施策等の総合的かつ計画的な推進を図る「第2次一宮市障害者基本計画」の策定をいたしました。計画の基本理念である「だれもが人格と個性を尊重し支え合う共生のまち一宮」をもとに、計画を推進してまいります。また本年は、平成30年度から平成32年度までを期間とする、障害者福祉サービスなどの見込みと提供体制の確保策を定める「第5期一宮市障害福祉計画」の策定をいたします。貴協会の皆様には当事者としてのご意見を頂戴することとなりますが、その際にはご理解とご協力いただけるようよろしくお願い申し上げます。

平成29年1月吉日

本年も課題の多い年となりますが、皆様のお力添えをいただきながら、一つひとつ着実に進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、愛知県身体障害者作品展が本年は一宮市で開催されると伺っております。貴協会のご尽力によってこの作品展が成功されることを期待しております。

最後になりましたが、本年が皆様にとって、よりよき年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

一宮市長 中野 正康



■ 新年を迎えて ■

あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年末には稲沢市にて愛知県身体障害者福祉大会が開催され、私たち障害者が熱心に協議して決議・宣言を行い、毎年国、愛知県を始め行政に要望を繰り返してきました。昨年4月より障害者差別解消法が、また愛知県では差別解消推進条例が施行となり、世の中のご理解も深まってきました。皆様方のご支援、ご協力を頂いて重責を仰せ付かつてから間もなく20年を迎えようとしております。当時の一宮市内の風景を思い出し、如何に変貌を遂げたかを振り返るとき、高層建築はもとより歩道の点字ブロックや段差の改善など、私たち障害者に対して大きく進んだ配慮に感謝ひとしおの思いです。昨年も熊本をはじめ日本各地に於いて天災地変が多く起りました。私たちの郷土にも、何時

平成28年1月吉日

何が起きるかも判りません。今後社会の高齢化が進むに従い、障害者は増えてまいります。私たちも、お互いに日ごろの生活の中で連携を深めて行かなければなりません。私たち一宮市身体障害者福祉協会は、残念ながら会員の高齢化と組織の衰退が進んでおります。愛身連では、昨年度から組織強化に向けたプロジェクトチームを編成して、各市町村の身体障害者団体の現状を把握すると共に、運営についての指導と行政に対しての支援要請を行っております。中でも一宮市の組織率は残念ながら最低の部に挙げられており責任を感じざるを得ません。今後組織再編をすると共に行政のご支援が頂きますようお願いし、皆様のご理解、ご支援によりこの団体が永遠に存続しますように!!

一宮市身体障害者福祉協会 会長 鎌田傳夫

■組織強化キャンペーン■

「障害者週間」は、毎年12月3日（国際障害者デー）から12月9日（障害者の日）までの1週間です。今年度は組織強化キャンペーンとして、木曽川体育館でおこなわれた一宮市障害者スポーツ大会に出かけていき、一宮市身体障害者福祉協会の案内と入会申込書を、キャンペーン用のポケットティッシュと一緒に参加者全員に配布してきました。



入会のご案内

身体障害者手帳をお持ちの方であれば、どなたでも会員になることができます。会員になると当協会主催の福祉大会・スポーツ大会・部活動・クラブ活動などの行事に参加していただけます。上部団体（日身連・愛身連）主催のスポーツ、レクリエーション、講演・研修会などの行事にも参加していただけます。

また、その時々身体障害者福祉関係法令、制度の概要や当協会の運営や事業の実施状況等を掲載内容とする、当協会が発行する「身障だより」や日本障害者団体連合会の機関紙、愛知県身体障害者福祉団体連合会の機関紙を購読していただけます。

さらに、地域の障害者の皆さんとのコミュニケーションを通じて交流を深めていただいたり、絆を深めていただけます。

困ったことや悩みごとがありましたら一人で悩まず一緒に解決していくことが良い結果を早めに出すことになります。多くの会員の皆さんと心のふれあいを通じて楽しく充実した毎日を送りましょう。

村松木材店
Toshi-Str 建築設計室

村松 光年
村松 利紀

一宮市大赤見神明東3-3
TEL 0586-73-2704 FAX 0586-71-2032

新築・リフォーム・介護リフォームなど、どんな事でも
お気軽にご相談ください。

有資格者：一級建築士・理学療法士
住環境コーディネーター2級

新しく仲間を募集しています
一緒に楽しみましょう！

青年部・女性部・華道部・カラオケクラブ
グランドゴルフクラブ・パソコンクラブ
ソフトボールクラブ・手芸クラブ

一宮市身体障害者福祉協会
TEL 090-2579-0421 (鎌田)

■ 第56回愛知県身体障害者福祉大会 ■



平成28年12月18日（日）、第56回愛知県身体障害者福祉大会が稲沢市の「名古屋文理大学文化フォーラム」で開催されました。当日は、愛知県内（名古屋市を除く）の各身障協会の会員等約1,000名が集い、第1部の式典では、愛知県知事・愛知県社会福祉協議会会長・愛知県身体障害者福祉団体連合会会長から、障害を克服して自立更生され他の模範となられた身体に障害を持たれた方々、また多年にわたり身体障害者の更生援護に特に功労のあった方々が表彰されました。

【大会宣言】

本年4月、私たちの地道な活動が実を結び障害者差別解消法が、またここ愛知県でも障害者差別解消推進条例が全面施行された。

障害を理由とした差別を禁止し、合理的配慮の提供が規定されたことで、社会全体で障害者への理解を深めていく取り組みが一層求められている。

法や条例のもと、当事者である我々が先頭に立ち、障害者への偏見や差別を生まない社会の実現に向けて積極的に行動していかなければならない。

そのために、県内の一人でも多くの障害者が愛知県身体障害者福祉団体連合会に集い、障害者が生き生きと、安心して暮らせる地域社会の実現をめざして、一致団結し、より一層の努力をしていくことを誓い、ここに宣言する。

平成28年12月18日

第56回愛知県身体障害者福祉大会

【大会スローガン】

- ・障害者差別解消法の理解啓発をさらに進めよう。
- ・障害者が求める福祉サービスや社会参加等の充実を進めよう。
- ・身体障害者相談員の必要性の周知と相談支援の充実を進めよう。
- ・身体障害者団体の持続可能な組織づくりと活動の充実を進めよう。

【一宮市の被表彰者】

愛知県知事表彰

- ・更生援護功労者
川崎 八重子

愛知県身体障害者福祉団体連合会会長表彰

- ・自立更生者
杉田 幸市
- ・更生援護功労者
村山 保子
今井 千代子

■ 大会決議 ■

- ① 本日、この稲沢市において第56回愛知県身体障害者福祉大会を開催し、県内15万余名の身体障害者が当面する諸問題について研究討議した結果を、本大会参加者の総意をもって次のとおり決議する。
- ② JRRジパング倶楽部については、障害者の社会参加のために有効に活用している。
- ③ その一方で、新幹線の運行が「のぞみ」中心となり、利用希望が多いにも関わらず割引の対象外になっている。新幹線「のぞみ」の利用が可能となるようにされたい。
- ④ 有料道路における障害者割引の要件については、車両登録から障害者手帳の提示への見直しや、福祉団体等が利用する車両への対象範囲の拡大をされたい。
- ⑤ 歩車分離式交差点に視覚障害者用音響式信号機の設置を義務づけていただきたい。
- ⑥ 国道・県道において、各市町村の公共施設または、障害者施設を利用する視覚障害者に安全な「エスコートゾーン」(横断歩道上の点字ブロック)を設置されたい。
- ⑦ 公共交通機関は、災害や緊急事態が発生した場合、災害弱者(聴覚障害者等)にも情報が確実に届くように万全の体制を整えてください。
- ⑧ 個人病院ではバリアフリー化されているところが少ないので、総合病院の利用にあたっては、車いす利用者は紹介状が無でも受診できるように配慮ください。
- ⑨ 平成28年4月、障害者差別解消法や障害者差別解消推進条例の全面施行を受け、本法律・条令が広く県民に周知されるよう理解啓発を推進されたい。
- ⑩ 自転車運転において無灯火・歩道でのスピードの出しすぎ等によって歩行者への事故を起こさないように、学校教育の一環として交通安全の積極的な取り組みをお願いしたい。
- ⑪ 車いす駐車場および視覚障害者用ブロックの上に物が置いてあると、利用できなかったり、転倒等の危険が伴うので、マナー向上の呼びかけを周知していただきたい。
- ⑫ 高次脳機能障害者の実情を広く県民に理解してもらうよう努めるとともに、高次脳機能障害者に対する支援策を講ずるよう要望する。
- ⑬ 重度の身体障害者が短期入所(ショートステイ)を利用したい場合、地域によっては近くに利用できる施設がないので、要援護者や介護者の負担軽減を図るためにも事業所を増やしてほしい。
- ⑭ 身体障害者相談員への研修を継続実施するとともに、県内市町村に対し、障害者相談員の重要性を周知徹底すること。
- ⑮ 愛知県身体障害者福祉団体連合会組織強化のため、各市町村は、身体障害者手帳交付者に対して障害者団体の情報提供や入会の紹介等に協力するよう要望する。

平成28年12月18日

第56回愛知県身体障害者福祉大会

■第20回日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会■

10月11日（火）・12（水）の2日間、豊橋市の「ホテルシーパレスリゾート」で日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会が開催されました。中部ブロック管内の各県から130名の相談員が参加され、講演・シンポジウムなどで熱心に勉強しました。



■福祉とボランティア活動展に参加■

毎年開催される「福祉とボランティア活動展」が10月15日土（土）・16日（日）の2日間一宮市スポーツ文化センターで開催されました。一宮市身体障害者福祉協会のブースでは、会員さんの作品や生け花、昨年度1年間の活動風景の写真を展示しました。



■練成会・紅葉&秋の味覚堪能■

今年の練成会は会員さん74名が参加し、観光バス、市の福祉バス2台で恵那・中津川方面へ出かけました。恵那では秋の味覚「飛騨牛と松茸のすき焼き」を堪能し、銀の森でお買い物をしたあと、中津川にある夕森公園で紅葉狩りを楽しんで帰路につきました。



■正月花特別講習会■



一宮市の委託事業として毎年行っている「正月用生け花講習会」を思いやり会館 4 階会議室で開催しました。会員 36 名が参加して盛り花、お生花、投げ入れの 3 種を中北慶子先生から実技指導を受けて皆さん生けられた後、それぞれ正月用にと家に持ち帰りました。

■ブチ健康法■

平安時代に始ったと言われている「春の七草がゆ」。年の初めに「七草がゆ」を食べると、その年は無病息災で過ごせると受け継がれてきた風習です。現代では、カブ、大根、セリ以外は、ほうれん草や小松菜、パセリやミツバなどで代用しても良いです。年末・年始と続いた暴飲暴食で疲れた胃を休ませ、ビタミン不足を補いましょう。この伝統的な健康習慣を、ぜひ採り入れてはいかがですか？

■会員投稿■

【俳句】

・ 樽田や 一家で写真 豊ささらば

・ 年毎に 顔ぶれ変わる 日向ぼ

こ

・ 飽食の 世とて煮物や 年用意

・ 咲いてより 此の道が好き 冬

桜

・ 就活と 終活がいて 嫁秋思

・ 崩れ梁 番小屋までも 崩れお

り

板津 秀夫（葉栗）

・ 健やかと 一行ありし 年賀状

・ 正月や 夢のしらべの 数え歌

・ カルタ取り 眼一点 千代女の

句

安心・ていねい・スピーディ
あなたの暮らしをお手伝い！

電化製品のことなら、何でもご相談ください
株式会社 山内エレクトク

本店 一宮市大宮 3-5-17
☎ 0586-71-2858
浅井店 一宮市浅井町河端宮内 7
☎ 0586-78-7248

みんな笑顔で暮らしたい
「快適な介護環境をめざします」

福祉用具(販売・レンタル)医療機器全般、
住宅改修等お気軽にご相談ください



こころ豊かに生きるために「安・楽・満」の介護を提案します

株式会社 **モリト** Home Page <http://www.moritoh.co.jp>
本社/愛知県一宮市東島町3-36 0120-65-2525

□■ 事業予定 ■□

- 北尾張地区カラオケ大会
日時：平成 29 年 1 月 11 日（水）
場所：稲沢市民会館（小ホール）
- 北尾張地区支部役員三役等宿泊研修会
日時：平成 29 年 1 月 22 日・23 日（月）
場所：山田館（蒲郡市）
- 愛知県身体障害者相談員研修会
日時：平成 29 年 2 月 5 日（日）・6 日（月）
場所：三ヶ根グリーンホテル（西尾市）
- なかよしカラオケ大会
日時：平成 29 年 2 月下旬予定
場所：一宮カラオケ芸能館 茶山
- 障害者とボランティアのふれあい
バレンタイン交流会
日時：平成 29 年 2 月 12 日（日）
場所：尾張一宮駅ビル（1+ビル）
7 階 シビックホール
- 一宮市身体障害者福祉協会“春一番”大会
日時：平成 29 年 4 月 9 日（日）
場所：大平島公園
- 一宮市身体障害者福祉大会・通常総会
日時：平成 29 年 5 月 21 日（日）
場所：一宮市民会館
- 文化事業・華道教室
日時：毎月第 2・第 4（木曜日）
場所：一宮市思いやり会館相談室
- パソコンクラブ
日時：毎月第 1・第 3（水曜日）
場所：一宮市思いやり会館相談室
- カラオケクラブ
日時：毎月第 2・第 4（金曜日）

□■ 参加者募集 ■□

■ 障がい者とボランティアのふれあい

バレンタイン交流会 ■

日時：平成 29 年 2 月 12 日（日）午後 2 時～4 時
場所：尾張一宮駅前ビル 7 階シビックホール
目的・内容：障がいのある方とその家族・ボランティアが共にふれあうイベントに参加し、新たなつながり作りや、社会参加の促進を図る。

参加対象者・定員：

- ①市内在住・在勤で障害者手帳を持つ方と家族（1 組 3 人まで）140 名（先着）
- ②市内在住・在勤でボランティア活動に興味がある方 60 人（先着）

参加費：各 1 人 500 円

（500 円程度のプレゼントも必要）

申込み：1 月 31 日までに社会福祉協議会本部へ電話

【連絡先】一宮市社会福祉協議会

総務課 地域福祉グループ

■□ 編集後記 □■

今年の干支は「酉年」です。十二支や干支の考え方では、酉のつく年は商売繁盛に繋がると考えられています。酉（トリ）は「取り込む」に繋がるといわれ、そこから運氣もお客も取り込めるというものです。また酉の由来に「果実が極限まで熟した状態」というものが。そこから物事が頂点まで極まった状態が、酉年だと言われています。習い事などで結果が得られたり、学問や商売で成果が得られるかもしれません。ともあれ、今年一年が皆様にとって良い年になりますよう祈念いたします。

24 時間対応 車いす 119 番

介護のこと何でもお気軽にご相談ください

介護用品

レンタル 車いす・電動ベッド・歩行器 etc

販売 トイレ用品・ベッド用品
入浴補助用具 etc

住宅改修

介護保険の手続き代行、
バリアフリー化改修工事も承ります。



介護保険・介護予防 指定業者

一宮福祉サポート

0586-44-6781

〒491-0908
一宮市深坪町 33-2

FAX: 0586-44-0294

E-mail info@fukushi-support.co.jp

